

令和6年1月末の特殊詐欺発生状況について

- 1 1月中の発生状況
 - ・ 被害件数 4件
 - ・ 被害金額 約172万円
- 2 令和6年1月末の発生状況
 - ・ 被害件数 4件（前年同期比－2件）
 - ・ 被害金額 約172万円（前年同期比－約104万円）
 - ・ 手口別

区 分	令和6年 1 月末			令和5年 1 月末			対前年比	
	件数	うち未遂	被害額 (万円)	件数	うち未遂	被害額 (万円)	件数	被害額 (万円)
特 殊 詐 欺	4	0	172	6	0	276	-2	-104
オレオレ詐欺	0	0	0	0	0	0	0	0
預貯金詐欺	0	0	0	0	0	0	0	0
架空料金請求詐欺	3	0	73	5	0	251	-2	-179
還付金詐欺	1	0	100	0	0	0	1	100
融資保証金詐欺	0	0	0	1	0	25	-1	-25
金融商品詐欺	0	0	0	0	0	0	0	0
ギャンブル詐欺	0	0	0	0	0	0	0	0
交際あっせん詐欺	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の特殊詐欺	0	0	0	0	0	0	0	0
キャッシュカード詐欺盗	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。

- ・ 年代別

被害者の年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代 (65歳未満)	60代 (65歳以上)	70代	80代	90代
人数	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0

※ 高齢者率 75.0%

- ・ 男女別 男性3人、女性1人

3 被害の傾向

1月中は、還付金詐欺が1件、架空料金請求詐欺が3件発生しました。

＜還付金詐欺の被害例＞

固定電話に市役所職員を名乗る男から「介護保険料の払い戻しがあります。昨年10月に書類を送っていますが見ていますか」「2万2千円が払い戻されますが、今日中に手続きをしないと還付金が戻ってきません」「金融機関店舗ではなく、市内のキャッシュコーナーに行ってください」などと電話がかかり、被害者は、携帯電話で通話をしながら指示されたとおりATMを操作したところ、お金をだまし取られたもの。

＜架空料金請求詐欺の被害例＞

- 1 スマートフォンでインターネットを使用していたところ、「現金報酬が無料で受け取れる」旨の広告画面が表示され、広告をクリックすると、犯人のアカウントが被害者のSNSに自動で追加登録された。指定するサイトでのアカウント作成や、サイトのスクリーンショットを撮影し送信するよう指示され、指示通りにしたところ、サイト上に表示されている報酬金額が増加していたことから、被害者が報酬金引き出し申請を行ったところ、「アカウントに登録した番号と個人情報の番号が合わないので、セキュリティ上の問題から返金できない」「修正にはキャッシュレス決済サービスで4000円送金してもらう必要がある」などと言われ、送金をしてお金を騙し取られたもの。
- 2 被害者が自宅でパソコンを利用していたところ、突然画面に警告音とともに、「電源を切るな。●●社サポート010-・・・へ電話するように」というメッセージが表示され、被害者はパソコンが故障したと思い、画面に表示された電話番号に電話をかけると、「セキュリティ対策が必要です。その費用として4年で4万円、5年で5万円、永年で6万円が必要です」「支払い方法は電子マネーで払って下さい。店員に聞かれたら個人利用だと言い、それ以外のことを言うと30%割り増しになります」等と指示され、コンビニエンスストアで電子マネーを購入し、騙し取られたもの。

4 令和6年1月末の「声掛け」等による被害の未然防止状況

- ・ 未然防止件数 9件（前年同期比+5件）
- ・ 未然防止金額 約133万円（前年同期比-約40万円）
- ・ 未然防止率（阻止率） 69.2%

金融機関		配送業者		コンビニ		その他	
件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)
1	100	0	0	8	33	0	0

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。